

授業科目名・形態	人間関係論 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	則包 和也	実務経験の有無	有	開講期	2年後期

### 【授業の主題】

本講義では“人間とは何か”という問いについて、心理学、考古学、歴史、生物学、解剖生理学、哲学等の様々な視点から考えていくこと、および、その思考過程において、コミュニケーションの種類、機能、手段、構造について学び、看護や介護の現場で人間関係がもたらす影響とその重要性を深く理解することを主題とする。

### 【到達目標】

1. 人間を包括的に理解しようとする姿勢を持つ。
2. コミュニケーションのメカニズムについて学習し、日常生活や身近な事例に当てはめ、理論的に人間関係を考えることができる。
3. 知覚、感情、認知など人間の内面の動きについて学習し、どのように機能しているかを考えながら、人が他者との関係性の中で生活をしていることを理解する。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 人類の出現と進化 1(人間の特殊性)
- 第2回 人類の出現と進化 2(人間を理解する様々な視点)
- 第3回 人間の表情と感情・認知との関係
- 第4回 人間の生活の変化に伴う概念の発達
- 第5回 自分を知る：コラージュ療法演習
- 第6回 コミュニケーションの要素と構成
- 第7回 人間関係における自己理解と他者理解
- 第8回 人間関係における知覚・認知
- 第9回 人間の発達1（発達論の概観）
- 第10回 人間の発達2（エリクソンの発達理論）
- 第11回 性格と人格
- 第12回 精神の障害が及ぼす人間関係への影響
- 第13回 ストレスと対処
- 第14回 コミュニケーション演習
- 第15回 人間関係を考えることについて

### 【授業実施方法】

講義と演習によって行う。また、グループディスカッションを取り入れながら意見を発表する。

### 【授業準備】

授業計画・内容に示した内容に関連する本等を読覧して授業に臨むこと。また、講義の内容を復習し、興味・関心のあるテーマについて自己学習を行うこと。

### 【主な関連する科目】

「看護コミュニケーション」、「精神看護方法論Ⅰ・Ⅱ」

### 【教科書等】

特に指定しない。

### 【参考文献】

特に指定しない。

### 【成績評価方法】

評価は平常評価（小レポートと授業態度・貢献度）40%と最終課題レポート60%を総合的に評価して行う。

### 【実務経験及び実務を活かした授業内容】

精神科病院において、看護師として患者や家族への関わりを経験  
実務経験から得た“人間である患者”との関わり方を基盤として、医療従事者としての人間関係について教授する。

### 【学生へのメッセージ】

講義中に、少人数でのグループワークを実施することを踏まえて参加すること。